

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員が理念の言葉の意味を理解し共有が離れていない。	理念を明確化し、職員が常に理念のもとサービス提供ができる。	それぞれの項目について職員間で話し合い週単位で実践していく。	3ヶ月
2	10	運営に関して家族の意見が集約できていない。	家族が意見を出しやすいよう、具体的に家族に投げかける。	運営推進会議や家族が集まる機会を設け、施設での運営状況など説明し、いろいろな意見が出るよう投げかける。	6ヶ月
3	27	介護計画のサービス内容が具体化されず、評価しにくいため、サービス内容が統一されていない。	具体化したサービス内容のもと統一したサービス提供ができる。	具体化したサービス内容に変更し、職員が介護計画に基づいたケアを行う。	3ヶ月
4	35	地域住民の協力が得られてない。	避難訓練や災害時、地域住民の協力を受けられる。	避難訓練の参加をチラシを作り、参加を促す。地域の行事に参加し、施設を把握してもらう。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。